

第 61 回大阪大谷大学薬学部地域連携学術交流会

薬局における”女性の健康支援”

日時：2025年7月12日(土) 14:30～18:00

会場：大阪大谷大学 博物館 2F (11-201教室) ★ハイブリッド開催

参加費：500円 (学生は無料)

★現地参加者は当日受付にて オンライン参加者は事前振込にてお支払いください。

●プログラム

14:30～ 開会挨拶

薬学部長 西中 徹 教授

□ 講演 1 薬局薬剤師として実践する女性ヘルスケアの現場から
～ SRHR pharmacy PROject の挑戦と可能性 ～

一般社団法人 SRHR pharmacy PROject

株式会社りんご りんごちゃん薬局

代表 鈴木 怜那 先生

- 休憩 -

□ 講演 2 女性の健康支援を支える薬剤師を育てるために
～薬学教育の現場から考える～

同志社女子大学 薬学部医療薬学科

医療製剤研究室

特任助教 西村 亜佐子 先生

●本学術交流会の生涯研修認定単位は、日本薬剤師研修センター認定対象集合研修会として申請中です。
(日本薬剤師研修単位の交付は PECS(薬剤師研修・認定電子システム)を用いて行います。交付希望の先生方は事前に PECS への登録をよろしく願いいたします。)

●参加登録方法 下記の申し込み専用サイトから氏名(フリガナ)、ご所属、連絡先(電話番号、メールアドレス)、希望の研修名等をご記入ください。(収集いたしました参加者の連絡先情報は本学薬学部にて厳重に管理し、本交流会の連絡ならびに今後の開催案内等に使用させていただきます。)

申し込み締め切りは、**7月4日(金)**

申し込みサイト(右のQRコードからもお申込できます)

<https://forms.gle/jQKNiBz4S6ZhXfec7>



●会場までのアクセス

最寄り駅：近鉄長野線 滝谷不動駅 (滝谷不動駅から大阪大谷大学まで、約 500 m)

◎近鉄電車をご利用になる場合：大阪阿倍野橋駅(JR 天王寺駅に隣接)から準急河内長野行きに乗車し滝谷不動駅へ(約 35 分)
または急行に乗車して古市駅で河内長野行きに乗り換え。

◎南海電車をご利用になる場合：南海高野線で河内長野駅へ行き、近鉄長野線に乗り換え滝谷不動駅へ(約 36 分)

●問合せ先：大阪大谷大学 薬学部 地域連携学術交流会 実行委員会 事務局

〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3-11-1 TEL: 0721-24-9580 E-mail:yakugaku@osaka-ohtani.ac.jp

第 61 回大阪大谷大学薬学部地域連携学術交流会

薬局における”女性の健康支援”

●講演要旨

□ 講演 1 薬局薬剤師として実践する女性ヘルスケアの現場から ～ SRHR pharmacy PROject の挑戦と可能性 ～

一般社団法人 SRHR pharmacy PROject

株式会社りんご りんごちゃん薬局

代表 鈴木 怜那 先生

本講演では、薬局薬剤師が女性の健康を支えるためにどのように実践を重ねていけば良いかを私自身の経験を通じてお話しします。大手調剤薬局の薬剤師としての勤務を経て、「りんごちゃん薬局」の継承に至るまで、薬局という場が地域の女性のライフステージに関わる場所となり得ることを実感してきました。特に、緊急避妊薬や HPV ワクチンに関する啓発活動など、性と生殖に関する健康と権利（SRHR）に焦点を当てた活動を展開してきました。薬局外の活動としては、薬剤師と保健師が中心となった団体「SRHR pharmacy PROject」の立ち上げと運営を行ってきました。薬局での実際の事例や、社会的課題への対応を交えながら、薬剤師ができること、そしてこれからの薬局の可能性について具体的にお伝えします。薬剤師の皆さんが、地域のヘルスケアに関わるときに、自信を持って一步を踏み出せるようなヒントとなれば幸いです。

□ 講演 2 女性の健康支援を支える薬剤師を育てるために ～薬学教育の現場から考える～

同志社女子大学 薬学部医療薬学科

医療製剤研究室

特任助教 西村 亜佐子 先生

薬学教育の立場から、女性の健康支援に積極的に関わることのできる薬剤師の育成を目指して実施している、本学の教育・研究・啓蒙活動をご紹介します。

本学では、女性の健康に関する基礎的な知識を講義に組み込むとともに、薬学生自身が健康課題を「自分ごと」として捉え、仲間や地域と対話する場として「女性ヘルスケアカフェ」を学内で実施しています。このカフェは、月1回ほどのペースで開催しており、月経や貧血、骨の健康などをテーマにしたミニ講義、骨密度・ヘモグロビン値の測定、月経ケア製品の展示などを行っています。講義や測定結果の説明は、主に薬学生が担当し、情報提供の難しさや伝わる言葉の選び方について、実践的に学ぶ機会となっており、こうした経験は、将来の薬剤師としてのコミュニケーション力やエンパワーメント力の育成にもつながると考えています。

また、教育と並行して行っている、個人輸入により入手した緊急避妊薬の品質調査や葉酸サプリメントの品質評価といった研究についてもご紹介し、薬局での日常的な相談業務に役立つ科学的視点を共有したいと思います。

本講演を通じて、地域で女性の健康を支える薬局薬剤師の皆さんと、大学が教育・研究の立場からどのように連携できるのかをともに考える機会としたいと考えております。

●日本薬剤師研修センター研修単位の扱いについて

研修会申込時、薬剤師免許登録番号などをお間違いないように入力ください。入力いただいたデータを日本薬剤師研修センターへ提出させていただきます。研修会開始時間までに必ず入室してください。講演会視聴後、視聴者の入・退室時間を電子的に記録いたします。Zoomによる参加者につきまして、これまでのようにキーワードはありませんが、途中通信が途切れるなど不可抗力によりZoom接続が切断された場合は単位が付与されません。また、接続は必ず、一人につき1台の端末から視聴して下さい。Zoomでの参加者の名前は先生方のフルネームに変更願います。お名前の確認ができない場合や視聴時間が足りない場合も研修単位は付与されません。ログにて要件を満たした方には研修単位2単位が付与される予定です。

●オンライン受講の参加費(500円)について

下記に示した振込用紙記入例を参考に、指定の口座へお振込みください。なお、誠に恐縮ですが手数料は各自ご負担願います。お振込み確認後、講演会2日前を目安にZoomのURL、ID、PWを申し込み時に入力いただきましたメールにお送りいたします。

お振込み先: ゆうちょ銀行 口座記号番号 00970-8-279430 加入者名 大阪大谷大学

○振込用紙の通信欄には必ず「第61回大阪大谷大学薬学部地域連携学術交流会の参加費として」および「参加者氏名」をご記入ください。ご記入がない場合、事務局で振り込みの確認が遅れる原因となりますのでご協力をお願いいたします。

○振込手数料節約のために1枚の振込用紙にて複数の参加者の参加費を振り込んでいただくことも可能ですが、その場合、必ず通信欄に何名分もおよび参加者全員の氏名をご記入ください。

○お振り込みいただいた参加費につきましては、欠席の場合にも原則ご返金できませんので、ご了承ください。

○お振込みは7月4日(金)までに完了いただきますようご協力ください。

●振込用紙記入例

00 大阪		払 込 取 扱 票	
口座記号番号		金額	
00970-8-279430		千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 500	
加入者名	大阪大谷大学		料 金
通 信 欄	第61回大阪大谷大学薬学部地域連携学術交流会参加費 参加者: 大谷 太郎		
学籍番号	学籍番号		
ご依頼人	おとところ (郵便番号 584 - 0066) 富田林市錦織北 3 - 11		日 附 印
おなまえ	大谷 太郎		様
	(電話番号 0721-24-0381)		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号大第41860号)			
これより下部には何も記入しないでください。			

切り取らないで出してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00970-8	
	279430	
加入者名	大阪大谷大学	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 500	
おなまえ	大谷 太郎	
ご依頼人	様	
料 金	(消費税込)	日 附 印
金 円		
備 考		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

必ず通信欄にご記入下さい。

●問合せ先：大阪大谷大学 薬学部 地域連携学術交流会 実行委員会 事務局
〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3 - 11 - 1 TEL: 0721-24-9580 E-mail:yakugaku@osaka-ohtani.ac.jp